



第55期 中間株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

p.01 **トップメッセージ** 高見澤 和夫

p.03 主要製品の概況

p.04 **トピックス**

TOPICS
1 「第8回鉄道技術展」に出展しました。

TOPICS
2 地域・社員交流会を開催しました。

p.05 中間連結財務諸表

p.06 **会社の概要**

株式の状況 / 役員の状況

株式会社 **高見沢サイバネティックス**

証券コード：6424



世の中に必要不可欠な会社を 目指して

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第55期中間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費や設備投資の分野において持ち直しの動きが見られるものの、原材料・エネルギー価格の高騰や世界的な金融引締めに伴う影響、中国経済の先行き懸念など、依然として我が国景気を下押しするリスクが存在しており、引き続き不透明な状況が続きました。

この様な経済環境のもと、当連結グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の各部門において営業活動を展開してまい

代表取締役社長

高見澤和夫

りました。その結果、売上高につきましては、交通システム機器及び特機システム機器は堅調に推移いたしました。主にメカトロ機器部門において、前年同期の売上高に国内硬貨装置の改造に伴う売上が含まれていたこと、また、当期は海外向け硬貨ユニットの売上が減少したこと等により、売上高は38億6千万円（前年同期比6.3%減）となりました。

また、損益面につきましては、前年同期は原価率の低い交通システム機器の改造案件の売上が多く原価率が良化していたこと、また、当期は人材の維持・確保を目的として人件費を増額したことなどにより、営業損失3億8百万円（前年同期は2千3百万円の利益）、経常損失3億1千6百万円（同1千6百万円の利益）、親会社株主に帰属する中間純損失2億5千万円（同1千万円の損失）となりました。

尚、損益面につきましては、経費の圧縮に努めたこと等により、計画より良化いたしました。

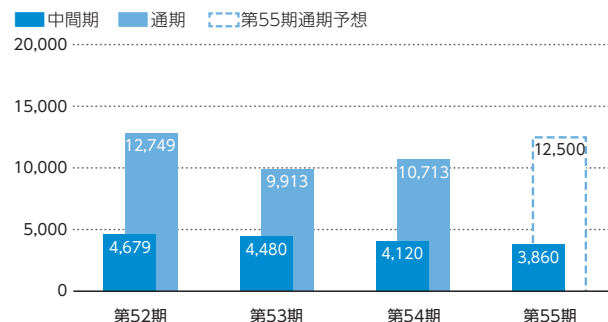
当社グループは、「世の中に必要不可欠な会社」を目指すことを経営理念として掲げております。今後も社会インフラの分野で私たちの生活に必要な不可欠な製品・システムを提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

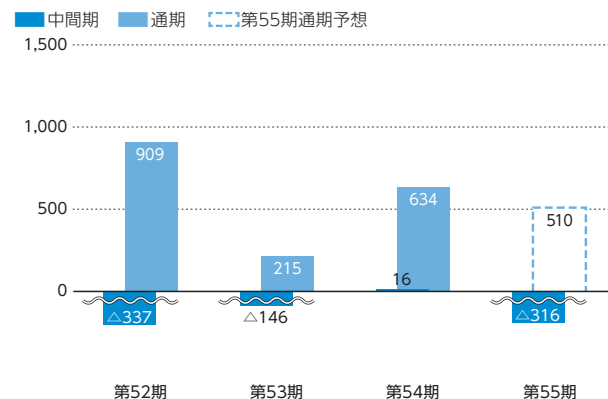
2023年12月

連結業績ハイライト ※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



交通システム機器（交通事業者様向け機器）

交通システム機器部門では、交通事業者様向け乗車券自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの可動式ホームドアや、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当中間事業年度におきましては、自動券売機等の出改札関連機器が堅調に推移しましたが、前中間事業年度の売上高には機器の改造案件が多く含まれていたことにより、売上高は13億6千3百万円（前年同期比4.8%減）となりました。



自動券売機
（長野第三工場・2023年9月時点）

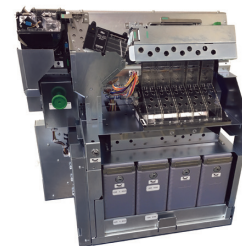
メカトロ機器（装置メーカー様向け機器）

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるTicket：チケット、Bill：紙幣、Coin：硬貨、Card：カード処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する国内外の装置メーカーに販売しています。

当中間事業年度におきましては、海外向けユニット製品の売り上げが減少したこと、前中間事業年度の売上高には国内硬貨装置の改造に伴う売り上げが含まれていたことなどにより、売上高は10億1千3百万円（同21.7%減）となりました。



ホームドア
（京王電鉄様笹塚駅）



グローバルコインユニット

特機システム機器（一般市場向け機器）

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムの開発・製造・販売をしております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジヤ施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行う「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。



セキュリティゲート

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムの製品として、電磁ラック式駐輪システム、ゲート式駐輪システム、また自動精算機を扱っております。また、グループ会社である(株)高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当中間事業年度におきましては、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムのいずれも堅調に推移したことにより、売上高は5億3千万円（同7.9%増）となりました。



ゲート式駐輪場管理システム
(新高松駅ビル TAKAMATSU ORNE様)

TOPICS



01 「第8回鉄道技術展」に出展しました。

2023年11月8～10日に幕張メッセで開催された「第8回鉄道技術展」に出展しました。当社ブースでは、当社の要素技術を応用した製品として「脱出通路対応ホームドア」「マルチチケット端末」「新型改札機」を展示し、多くの方にご来場いただきました。

02 地域・社員交流会を開催しました。

2023年9月9日に当社長野第三工場において交流会を開催しました。製品開発で培った技術を応用してチーム毎にゲームを制作し、来場者の人気を競う「ゲームアイデアコンテスト」のほか、ミニ四駆大会やビンゴ大会などを行い、地域の方をはじめ、高見沢グループならびに関係会社の社員とその家族の親睦を深めました。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前連結 会計年度	当中間連結 会計期間
(資産の部)		
流動資産	10,236	8,722
現金及び預金	2,609	2,325
受取手形、売掛金及び契約資産	4,821	2,753
棚卸資産	2,667	3,387
その他	138	255
固定資産	4,448	4,500
有形固定資産	2,589	2,442
無形固定資産	102	135
投資その他の資産	1,756	1,923
資産合計	14,684	13,222
(負債の部)		
流動負債	7,751	6,614
支払手形及び買掛金	2,192	1,797
短期借入金	4,255	3,990
その他	1,303	827
固定負債	2,654	2,598
負債合計	10,406	9,212
(純資産の部)		
株主資本	3,979	3,667
資本金	700	700
資本剰余金	722	722
利益剰余金	2,653	2,341
自己株式	△96	△96
その他の包括利益累計額	298	342
純資産合計	4,277	4,009
負債・純資産合計	14,684	13,222

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
売上高	4,120	3,860
売上原価	2,902	2,911
売上総利益	1,218	948
販売費及び一般管理費	1,195	1,257
営業利益又は損失(△)	23	△308
営業外収益	24	22
営業外費用	31	30
経常利益又は損失(△)	16	△316
特別損失	0	25
税金等調整前中間純利益又は損失(△)	15	△341
法人税、住民税及び事業税	12	5
法人税等調整額	13	△96
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△10	△250

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	330	266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12	△123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,331	△426
現金及び現金同等物の増減額	△1,013	△283
現金及び現金同等物の期首残高	3,143	2,609
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,130	2,325

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.tacy.co.jp/>

会社の概要 (2023年9月30日現在)

会社の概要

商号	株式会社高見沢サイバネティックス
英文商号	TAKAMISAWA CYBERNETICS COMPANY, LTD.
設立	1969年10月1日
資本金	700,700,000円
従業員	408名 (単体) 565名 (連結)

■主な事業内容

区分	主要製品
電子制御機器	交通システム機器 自動券売機、定期券自動発売機、自動精算機、ICカード入金機、ICカード発売機(駅務用)、券印刷発行機、ホストシステム、ホームドアシステム 他
	メカトロ機器 硬貨処理関連機器、紙幣処理関連機器、カード処理関連機器、発券処理関連機器、OEM製品開発 他
	特機システム機器 パーキングシステム、セキュリティシステム、入退場管理システム、防災計測システム、コインゲート、カード発売機、オープン温度試験槽、各種計測器 他

役員の内訳

代表取締役社長	高見澤 和 夫	
常務取締役	竹 田 一 雄	
常務取締役	花 岡 伸 一	
取締役	高 橋 利 明	
取締役	下 里 雄 二	
取締役	藤 曲 宏 弥	
取締役	上 原 良 房	
取締役	朝 日 秀 彦	社外取締役
取締役	野 口 真 一 郎	社外取締役 独立役員
常勤監査役	篠 崎 倫 夫	
常勤監査役	田 中 寛	
監査役	田 中 勝	社外監査役
監査役	笹 木 慈 夫	社外監査役 独立役員
監査役	泉 直 子	社外監査役 独立役員

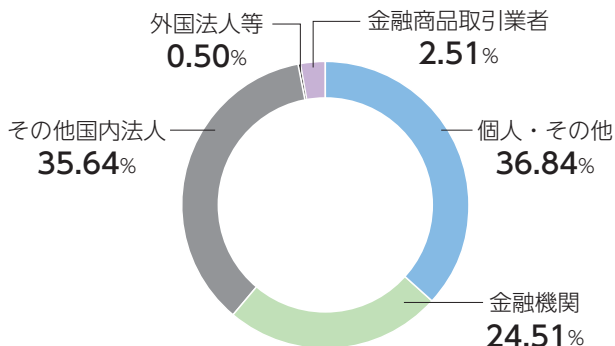
株式の状況

- 発行可能株式総数 14,800,000株
- 発行済株式の総数 4,525,000株
(自己株式126,396株を含む)
- 株主数 2,133名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
富士電機株式会社	618千株	14.06%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託富士電機口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	519	11.81
富士通株式会社	416	9.47
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
高見沢サイバネティックス従業員持株会	215	4.90
株式会社みずほ銀行	175	3.98
高見澤和夫	169	3.84
株式会社三菱UFJ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27
株式会社巴コーポレーション	100	2.27

- (注) 1. 「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」名義の株式519千株は富士電機株式会社が保有する当社株式を退職給付信託として信託設定したものであり、議決権については、富士電機株式会社が指図権を留保しております。
2. 当社は、自己株式を126,396株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



株主メモ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	毎年6月下旬
■基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当を行う場合 毎年9月30日
■株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
■公告方法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載 しております。 https://www.tacy.co.jp

お知らせ

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

なお、お手続きの方法やよくあるご質問は、「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

よくあるご質問 (FAQ)

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal



未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

高見沢サイバネティックス

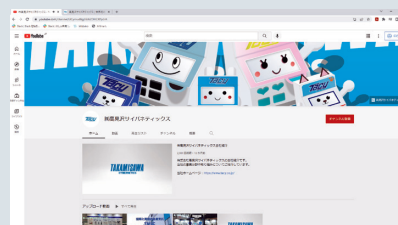
検索

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、株主・投資家の皆様に役立つ情報をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

トップページ <https://www.tacy.co.jp>



YouTubeチャンネル



株式会社 **高見沢サイバネティックス**

〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5

TEL : 03-3227-3361 (代表)

UD
FONT



本冊子は環境保全のため植物性インキで印刷しています。